

一般国道41号

いしうら
石浦バイパス

(道路事業)

説明資料

令和2年11月30日

中部地方整備局
高山国道事務所

目 次

1. 事業概要	
(1) 事業目的	P 1
(2) 計画概要	P 2
2. 事業の進捗及び見込みの視点	P 3
3. 県・政令市への意見聴取結果	P 4
4. 対応方針(原案)	P 4

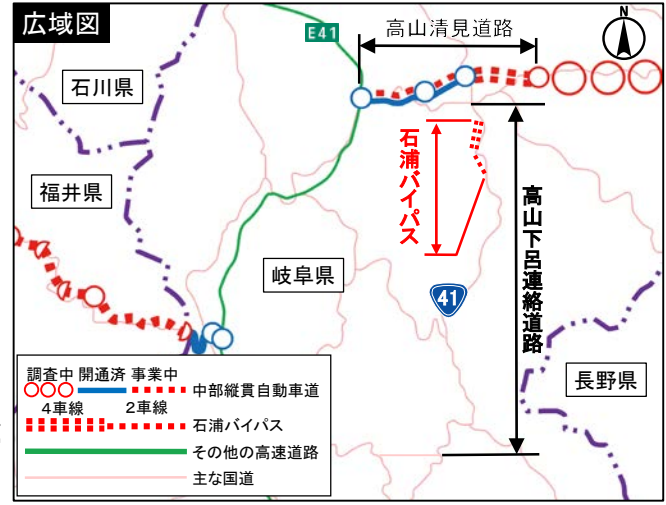
1. 事業概要

(1) 事業目的

■ 一般国道41号石浦バイパスは、岐阜県高山市久々野町久々野から同市千島町に至る延長9.2kmの道路です。

■ 石浦バイパスは、地域高規格道路高山下呂連絡道路の一部を構成し、急カーブや急勾配区間を回避することによる冬期交通の安全性・信頼性の向上、交通事故の削減、救急医療活動の支援を主な目的としたバイパス事業です。

石 浦 バ イ パ ス の 全 体 位 置 図

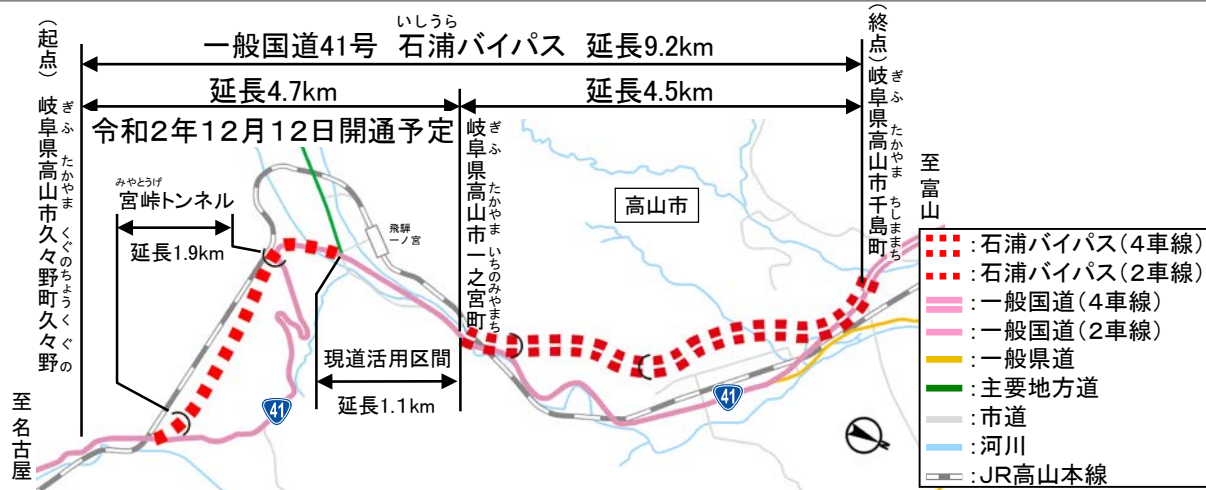


1. 事業概要

(2) 計画概要

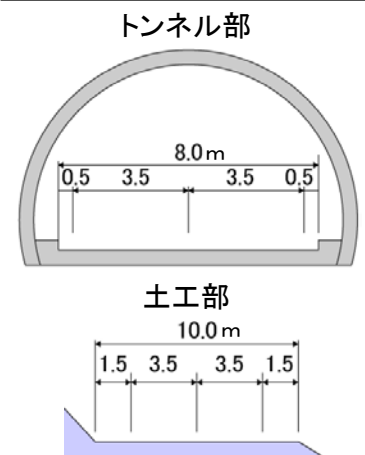
■石浦バイパスは、平成12年度に事業化し、^{いしうら}高山市久々野町久々野～^{たかやま くぐのちょうくぐの}同市一之宮町間(延長4.7km)が現道活用区間(延長1.1km)を含め、^{いちのみやまち}令和2年12月12日に開通する予定です。

事業名	一般国道41号 ^{いしうら} 石浦バイパス
道路規格	久々野町～一之宮町間：第3種第2級 一之宮～千島町間：第3種第1級
設計速度	久々野町～一之宮町間：60km/h 一之宮町～千島町間：80km/h
車線数	久々野町～一之宮町間：2車線 一之宮町～千島町間：4車線
都市計画決定	一之宮町～千島町間：平成12年度
事業化	久々野町～一之宮町間：平成15年度 一之宮町～千島町間：平成12年度
計画交通量	15,400台/日
用地着手年度	平成16年度
工事着手年度	平成27年度
延長	9.2km
前回の再評価	平成27年度 (指摘事項なし：継続)
全体事業費	425億円
B/C	1.3(前回評価時1.3)

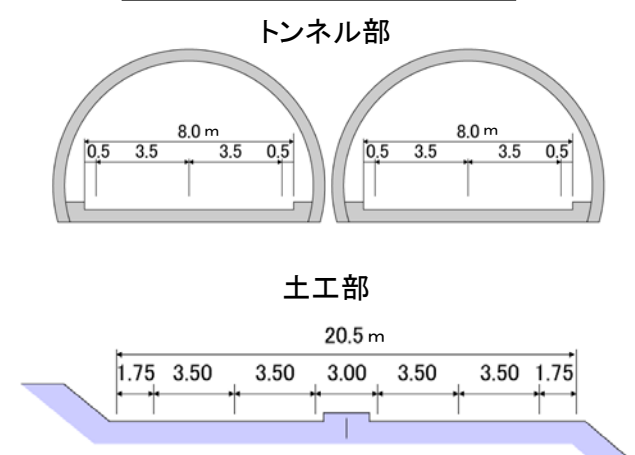


標準断面

久々野町～一之宮町間



一之宮町～千島町間



2. 事業の進捗及び見込みの視点

事業の進捗の見込みの視点

■ 高山市久々野町久々野～同市一之宮町間(延長4.7km)は、令和2年12月12日に開通予定です。

■ 高山市一之宮町～同市千島町間(延長4.5km)は、令和2年度より工事に着手し、早期開通に向け、用地取得や改良工事、関係機関協議を推進します。



凡 例	
■ (Red dashed line)	: 石浦バイパス(4車線)
■ (Pink dashed line)	: 石浦バイパス(2車線)
■ (Blue dashed line)	: 一般国道(4車線)
■ (Pink solid line)	: 一般国道(2車線)
■ (Yellow solid line)	: 一般県道
■ (Green solid line)	: 主要地方道
■ (Grey solid line)	: 市道
■ (Blue solid line)	: 河川
■ (Black dashed line)	: JR高山本線

石浦バイパスの事業進捗状況

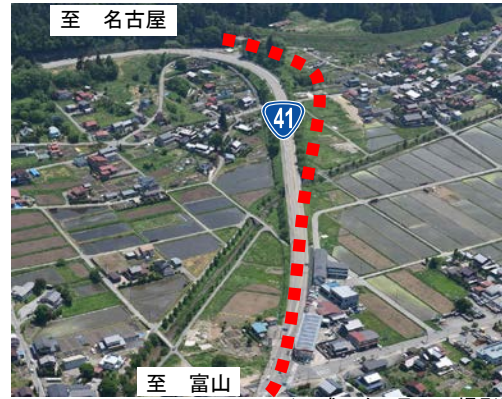
【用地取得率】

約60% ⇒ 約64%(平成26年度末⇒令和元年度末)

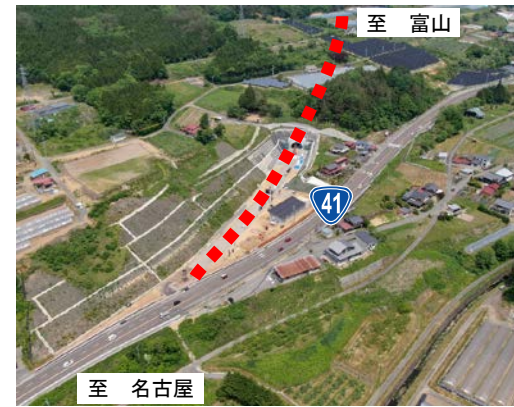
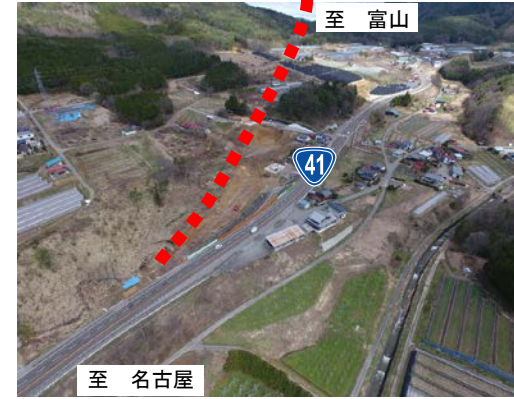
【事業進捗率】

約11% ⇒ 約42%(平成26年度末⇒令和元年度末)

写真①: 宮峠トンネル(一之宮町側)の状況



写真②: 宮峠トンネル(久々野町側)の状況



3. 県・政令市への意見聴取結果

■岐阜県の意見

対応方針(原案)のとおり、事業の継続について異存ありません。

なお、今後の事業の実施にあたっては、以下の内容についてご配慮願います。

- ・本バイパスは、飛騨地域の連携強化、活性化に寄与する重要な道路と認識していることから、速やかに整備を進めるべき事業であり、引き続き早期供用に向けた事業の推進をお願いします。
- ・事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底したコスト縮減をお願いいたします。

4. 対応方針(原案)

- 一般国道41号石浦バイパスの事業を継続する。